



熊谷 昌崇 議員

1、災害時の地域における、電力協力について

Q 昨今、日本全国に産業用太陽光発電設備が建設されている。東松島市においても、至る所に法人や個人名義で建設されている。そこで、もし協力が得られるのなら、災害協定を結ぶなりして、災害時の電源として協力してもらってはどうか？

A 市長 災害時の市の対応としての施策としては、復興まちづくり計画に基づき、再生可能エネルギーを防災対策に活用する方針としており、学校や避難施設等には太陽光・風力発電施設を整備し、民間事業者の御理解のもと、災害時協定を取り交わし、災害時の電源として活用する

仕組みづくりに取り組んでいる。その拡大策として、議員より提言された、個人および法人等の方々が整備する産業用太陽光設備を活用するという視点が欠けていたことは否定できない。今後の対応としては、今回の提言を踏まえ、関係する部署間の連携のもと、活用に向けて検討をする。



▲産業用太陽光発電

一般質問

知りたいこと のぞむこと

16人の議員が発言 質問内容

- ①災害時の電力協力について
熊谷 昌崇 P 5
- ②本市国土利用計画に問う
五ノ井 惣一郎 P 6
- ③野蒜団地の地盤の性能は大丈夫か
古川 泰広 P 6
- ④空き区画・空き住宅対策を示せ
菅原 節郎 P 7
- ⑤健康寿命を伸ばす取組は
大橋 博之 P 7
- ⑥防災力向上の指導せよ
阿部 としゑ P 8
- ⑦産業部所管の問題を問う
小野 幸男 P 8
- ⑧JR仙石線の停車駅改正について
熱海 重徳 P 9
- ⑨本市の地方創生と現状はいかに
五野井 敏夫 P 9
- ⑩阿部市政の継続について
小野 恵章 P10
- ⑪地域包括ケアの人材確保支援を
木村 清一 P10
- ⑫災害公営住宅の環境整備を急げ
上田 勉 P11
- ⑬市民の健康確保に食育推進を！
多田 龍吉 P11
- ⑭障害者が自活できる施策を示せ
佐藤 筐子 P12
- ⑮保育所・学童、定員超で頼めない
長谷川 博 P12
- ⑯阿部市政 11年をどう引き継ぐか
佐藤 富夫 P13